

Kahoot! で問題作り!

同志社中学校数学科

2016年11月17日(木)放課後、5人の1年生が参加して、Kahoot!で問題を作って、みんなで出題、解答しました。

授業で解答者として Kahoot! を体験した人もいますね。実は、Kahoot!は、ノルウェー科学技術大学 (the Norwegian University of Technology & Science) の研究者たちによって作られた4択ゲーム形式の学習教材です。

今企画では問題の作り手になってみました。iPad(PC)で、「正負の数の加減」などクイズのタイトル、1つの問題に対して1つの選択肢を入力すれば、簡単にクイズを作ることができます。今回は、正負の数、1次方程式の問題を作って、参加者が交代で数学1教室の電子黒板を使って出題をしました。クイズをやってみると、作った人が正解を間違えることもあり、よい復習にもなりました。



Kahoot!のweb画面 (<https://create.kahoot.it>) は、英語表記となっていて、初めて使う人は、知っている人に教えてもらいながら作ってみましょう。が、作成の手続きそのものはとても簡単で、実際に作ってみるうちに慣れていきます。入力日本語OKです。

解答者には解答者専用のweb画面 (<https://kahoot.it>) があります。

左の写真は、問題作成画面のトップです。左下のQuiz作成ボタン(⓪マーク)から、問題作成に入ります。

Kahoot!で問題を作りたい人は、声をかけてください。(数学科 園田)

